

甲

市議会

広報

川

No.6 2007年4月30日号



シリーズ②「甲州市 市民憲章」
今回のテーマ…「歴史に学び、文化の薫り高いまちをつくります。」

戦国の名将の面影を想う伝統行事

武田信玄公の命日に、伏川国師も供養する恵林寺のお祭りが4月12日に行われました。地域の幼児たちがおちごさんになり、武田信玄公や伏川国師の墓前で法要を行い、お祭りに彩りをあたえました。

戦国の名将の面影を想う伝統行事に参加した幼児たちは、親から子へ引き継がれてきた地域の伝統行事を体験し、守り続けることのたいせつさを学び、すばらしい思い出になったことでしょう。

平成十九年度の予算を審議

福祉、生活関連社会資本など 優先度、緊急性を考慮し編成

平成19年度の予算案は、各常任委員会へ所管事項ごとに付託され、3月14日から19日にかけて審議を行い、慎重に審査を行った結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。「市民福祉の向上に努めることを基本とし、少子高齢社会に向けた地域福祉対策、教育、文化の振興など生活関連社会資本の整備、環境対策など優先度、緊急性を考えた予算」（施政方針の抜粋）となりました。主な質疑を要約してお伝えします。

ふどうの丘事業会計から 二千万円を繰り入れ

■歳入

問 市民税が前年度に比べ増額になっているが、内容について伺いたい。

答 税務課長 老年者の

特例適用分の経過措置、定率減税の廃止、また退職手当の分離課税分として、団塊の世代の分を多く見込んでいる。税源移譲の税率改正分も含め、合計で三億三千円の増額を見込んでいます。

答 税務課長 新築件数はピーク時の約半分で、建

築単価も落ち込んでいる。土地も、まだまだ下落傾向であり、償却資産も既存のものの減価償却が大きく、増加が見込めない状況である。

■使用料及び手数料

問 有線テレビ使用料が減っているが理由を伺いたい。

答 財政課長 勝沼CA

T Vからは指定管理者への貸出料が入るが、大和地域については有線テレビが、民間のエリア拡大に伴ってなっているが、内容について伺いたい。

問 環境広域林整備事業

交付金の内容について伺いたい。

答 財政課長 民有林等の荒廃に対する回復事業として、一公二十万五千円

の六十九公分の事業を予定している。

■繰入金

問 ふどうの丘事業会計からの繰入金の根拠は何か。

答 財政課長 一般会計への償還金であるが、今年度は二千万円を計上した。

答 財政課長 チャイルドシート無料貸出しを実施

■歳出

問 固定資産税が減額になつてきているが、内容について伺いたい。

問 環境広域林整備事業

答 総務課長 一歳未満児に貸出すもので、市の年間出生者数を勘案し、二百人に貸出せるよう予定している。

答 総務課長 民有林等の荒廃に対する回復事業として、一公二十万五千円

の六十九公分の事業を予定している。

問 市民生活相談の内容を伺いたい。

答 総務課長 月に一回、一人三十分の予約制で、内容は結婚相談、離婚相談、境界画定、相続、贈与、債務の整理、外国人の養育子組、未払い養育費の請求などがある。

問 一般管理費の備品購入費の内容は。

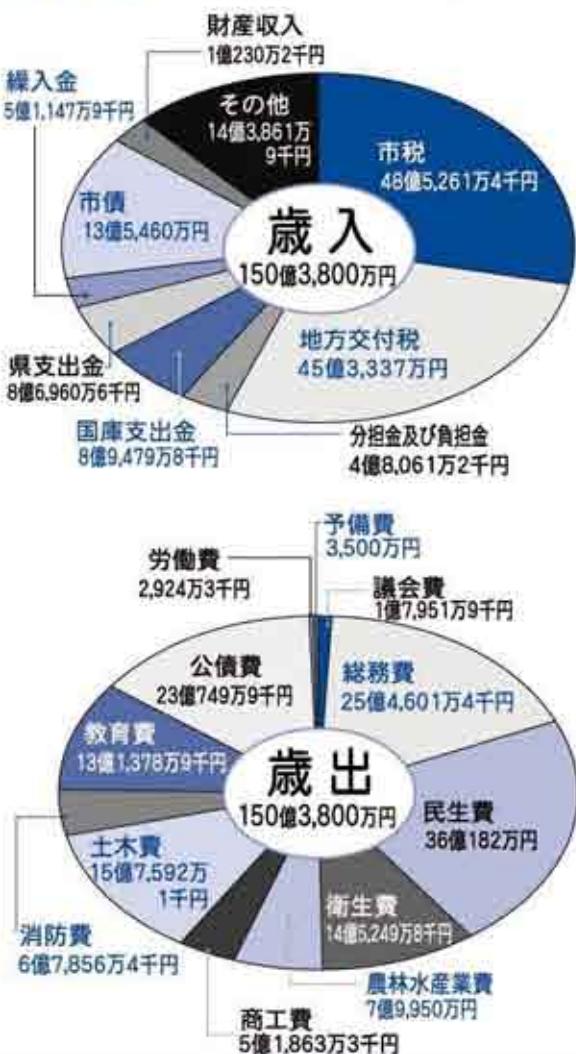
答 総務課長 現在の市長の公用車は維持管理費がかかるので、ハイブリッド車に買い換える予定である。

答 勝沼地域総合局長ま



子育て支援策の新規事業として4月から始まったチャイルドシートの貸し出し事業。年間200人を予定している。

平成19年度 一般会計 150億3,800万円



■ 民生費

二号線に四千三十万円、市
単独土地改良に七千五百十
万円、水路改修に六千百二
十万円、アスペスト撤去に
三千二十万円、県営広域農
道事業等、四事業負担金が
一億二千万円程である。

問 合併特例債の内訳は、
答 財政課長 合併振興基金が九千五百万円、消防施設が二千百万円、道路維持整備が三千三百二十万円、林道開設事業が千八百万円、近代産業遺産整備に一億百万元、下於曾四十一号線に

卷之三

ちづくり推進課長 補助金
は減るが、実行委員会で工夫して昨年と同様に実施したい。

おいて、負担金と委託料の
内容を伺いたい。

答 市民課長 山梨県後期高齢者医療連合への負担金として、約一千六百三十三万円を負担する予定であり、委託料については、医療システムの窓口端末機械

を、本庁舎及び各総合局に設置する委託料である。

問 障害者自立支援法の円滑な運用を目指す特別対策が講じられているが、負担の减免について、具体的な数字を伺いたい。

問 生活保護費が増えて
いるが、内容はどうか。ま
た、受けている人数の推移

壇山地区可燃ごみ

地元振興費を負担

■衛生費

勝沼のし尿処理を大和の処理場で処理できないのか。

答 健康増進課長 昨年度も二千円の補助で、接種者は五千二百九十四人であった。二千円の補助は、県とのかかわりもあるが、今後は子育て支援も考え、補助額等の検討も踏まえて考えていきたい。

福井

留が一トン四万円、株オリ

課の担当であるが、平成十九年度中には処理でくるよう考へてある。

平成二十一年度にハンドボールミニ国体を開催予定



老朽化が進む堀山市民体育館。平成20年度のハンドボールミニ国体開催に向けて、修繕が行われる。



景德院の武田勝頼公の墓石の下から5千点余りの経石が出土。展示など市民への公開が望まれている。

答 観光商工課長 負担割合は、国勢調査の結果を受けて算定される方式である。

十九年度から、獣友会組織運営への補助金については、組織に直接交付し、有害獣駆除を伴うものは、農協を通して補助していきたい。

問 農振除外について、今後の見通しを伺いたい。

答 果樹農林課長 来年三月以降には、農振の除外を受け付けられる予定である。

問 農地流動化対策について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成三百五十万円の予算について、内容を伺いたい。

問 農林水産業費について、内容を伺いたい。

問 本市全体で就学援助を受けている人数は。

答 学校教育課長 小学生二千九十一人の内十三・五%、中学生では千八十八人の内、八・四%が対象であり、児童扶助手当の受給者は二百三十人である。

問 小中学校のパソコンのリースか伺いたい。

答 学校教育課長 小学校のパソコン三百七十九台中、リースが百四十四台、買取り二百三十台、中学校のパソコン百八十四台は全てリースである。

問 農地流動化の補助金について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十九年度から新たに設ける制度で、農地の貸し借り、所有者の移転を推進するための奨励金を交付して、その推進を図っていく目的である。事業量は年間約十三億で、貸借は二十六珍になると考えている。

問 シルバー人材センターの山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

答 果樹農林課長 平成一の山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

問 風林火山誘客推進事業について伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

問 建設課長 あくまで打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

■教育費

問 本市全体で就学援助を受けている人数は。

答 学校教育課長 小学生二千九十一人の内十三・五%、中学生では千八十八人の内、八・四%が対象であり、児童扶助手当の受給者は二百三十人である。

問 小中学校のパソコンのリースか伺いたい。

答 学校教育課長 小学校のパソコン三百七十九台中、リースが百四十四台、買取り二百三十台、中学校のパソコン百八十四台は全てリースである。

問 農地流動化の補助金について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十九年度から新たに設ける制度で、農地の貸し借り、所有者の移転を推進するための奨励金を交付して、その推進を図っていく目的である。事業量は年間約十三億で、貸借は二十六珍になると考えている。

問 シルバー人材センターの山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

答 果樹農林課長 平成一の山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

問 風林火山誘客推進事業について伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■スポーツ健康課長

問 平成二十一年度にハンドボールの関東大会、ミニ国体の開催予定があり、また約二十二年経過した施設のため十五項目程の修繕が必要である。

問 景徳院の勝頼公の墓石の修繕について、五千点余りの経石が出土したが、展示の予定はどうか。

答 生涯学習課長 勝頼公祭りなどの短期間に限り公開できるよう検討している。

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 都市整備課長 工事、ランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 平成十八年度、十九年度の二ヵ年かけて策定する予定である。

問 勝沼地内の国道四百十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■労働費

問 一の山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

答 果樹農林課長 平成一の山梨市と甲州市の負担金は同額なのか伺いたい。

問 農地流動化の補助金について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十九年度から新たに設ける制度で、農地の貸し借り、所有者の移転を推進するための奨励金を交付して、その推進を図っていく目的である。事業量は年間約十三億で、貸借は二十六珍になるとと考えている。

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 都市整備課長 工事、ランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 平成十八年度、十九年度の二ヵ年かけて策定する予定である。

問 勝沼地内の国道四百十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■農林水産業費

問 農地流動化の補助金について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十九年度から新たに設ける制度で、農地の貸し借り、所有者の移転を推進するための奨励金を交付して、その推進を図っていく目的である。

問 農地流動化の補助金について、内容を伺いたい。

答 果樹農林課長 平成十九年度から新たに設ける制度で、農地の貸し借り、所有者の移転を推進するための奨励金を交付して、その推進を図っていく目的である。

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 都市整備課長 工事、ランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 平成十八年度、十九年度の二ヵ年かけて策定する予定である。

問 勝沼地内の国道四百十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■商工費

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 市土地開発公社への償還金で、およそ三億円の用地代、交流促進センター用地費の坪単価はいくらか。

答 観光商工課長 おおよそ三十三万六千円、交流保養センターが坪当たり約四万九千五百円である。

問 都市整備課長 工事、ランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 平成十八年度、十九年度の二ヵ年かけて策定する予定である。

問 勝沼地内の国道四百十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■土木費

問 ふれあい公園の公園管理費が、前年度に比べ大幅に減額になっている理由は。

問 都市計画マスタープランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 工事、修繕の箇所が少なくなったためである。

問 都市計画マスタープランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 工事、修繕の箇所が少なくなったためである。

問 都市計画マスタープランの策定の見通しを伺いたい。

答 都市整備課長 平成十八年度、十九年度の二ヵ年かけて策定する予定である。

問 勝沼地内の国道四百十一号について説明会があるが、拡幅工事の説明だけのか、予算がついているか伺いたい。

■建設課長

問 打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

問 打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

問 打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

問 打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

問 打ち合わせで、今後の工事の進め方をどういう方向で進めるか、地元の代表者の方々との会議をもつてのことである。予算は県の事業認可にもなっていない状況である。

特別・企業会計

ぶどうの丘 昨年を上回る予算の計画は

平成19年度

特別会計・企業会計の予算額

国民健康保険事業特別会計

歳入歳出 39億9,173万5千円

診療所事業特別会計

歳入歳出 9,221万8千円

老人保健特別会計

歳入歳出 42億3,755万2千円

介護保険事業特別会計

歳入歳出 23億504万5千円

居宅介護予防支援事業

歳入歳出 1,191万7千円

訪問看護事業特別会計

歳入歳出 6,001万1千円

下水道事業特別会計

歳入歳出 15億6,228万4千円

簡易水道事業特別会計

歳入歳出 5億2,842万5千円

大藤財産区特別会計

歳入歳出 386万9千円

神金財産区特別会計

歳入歳出 570万2千円

萩原山財産区特別会計

歳入歳出 1,636万円

竹森入財産区特別会計

歳入歳出 183万8千円

岩崎山保護財産区管理会特別会計

歳入歳出 31万1千円

水道事業会計

事業収益 4億1,057万円

事業費用 3億9,688万8千円

ぶどうの丘事業会計

事業収益 11億1,258万7千円

事業費用 10億6,901万2千円



昨年を上回る予算計上したぶどうの丘。収益が上がるよう、職員一同の努力を期待したい。

■国民健康保険事業
問　国保予算の組み立てはとても大変だと理解しているが、この予算で大丈夫か伺いたい。

答　市民課長　全体的に多少不足額が生じるかもしれないが、基金が九千円程度があるので、平成十八年度の最終予算では二千万円取り崩し、予算の組み立てをしていく予定である。

■介護保険事業
問　介護増進課長　国か

らは予防事業ができる環境の展開をするよう指導を受けているが、高齢者は、まだ大丈夫という意識があり、農家の扱い手の一人という実態もある。民生委員が介護予防支援員を担つていいだいているので、情報交

換をしていただき、事業展開ができれば予防効果が出るとも考えている。

問　予防介護が進まない理由は何か。

答　健康増進課長　国か

らは予防事業ができる環境の展開をするよう指導を受けているが、高齢者は、まだ大丈夫という意識があり、農家の扱い手の一人とい

う実態もある。民生委員が介護予防支援員を担つてい

る段階である。

■簡易水道事業
問　水道使用料の統一が

まだされていないが、審議

会の立ち上げや動きが見え

ていない。遅れている原因

は、琴川ダムの料金や簡易

水道事業などの条件が整っ

ていないから伺いたい。

答　水道課長　審議会を

立ち上げる準備段階として、

■ぶどうの丘事業
問　ぶどうの丘の総収入

について、カーヴ・ドゥ・

カツスマが無くなつたにも

かかわらず、昨年を上回る

予算だが計画を伺いたい。

答　ぶどうの丘事務局長

内装については、すでに

償却期間が終了している。

ただし法律に基づいた、残

存価格が残っているので、

減耗費として、四百十二万

八千三百二十七円の資産除

去を行つた状況である。

を見込んでいる。滞納することによって九割の保険給付が受けられないと決まっている。それらを使いながら滞納を回収していきたい。

見込んでいる。滞納することによって九割の保険給付が受けられないと決まっている。それらを使いながら滞納を回収していきたい。

各施設のこれからかかる経費を検討中であり、琴川ダムの料金も決まっていないこと、また塩山、勝沼、大和の浄水場の改修や老朽

管の敷設換え等、検討しなければならない点も多くあります、総合的に計画をしていく段階である。

各施設のこれからかかる経費を検討中であり、琴川ダムの料金も決まっていないこと、また塩山、勝沼、大和の浄水場の改修や老朽管の敷設換え等、検討しなければならない点も多くあります、総合的に計画をしていく段階である。

前年度の一・三割増の予算目標を計上した。企業会計は、独立採算でやつて、会計の基本である。職員、一同が努力目標に向かつて行き、集客、収益が上がるよう努力したい。

問　カーヴ・ドゥ・カツスマ閉鎖に伴つた内装や設備の減価償却はどの部分に入っているのか。また、金額を伺いたい。

予算

億三千八百万円を可決

3月定例会レポート・議案の審議

◆平成十九年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ百五十億三千八百万円として、原案のとおり可決しました。（歳入歳出の詳しい内容は、二ページの円グラフを参照）

◆特別会計・企業会計予算は、それぞれ可決しました。（歳入歳出総額及び事業収益・費用については、五ページの一覧を参照）

◆平成十八年度一般会計補正予算（第八号）は、三億五千六十三万三千円減額し、歳入歳出の総額をそれ百六十四億八千七百八十四万二千円としました。

主な内容は、民生費へ後期高齢者医療制度関係業務準備事業など二千百五万四千円、教育費へ井尻小学校耐震補強事業など四千三百九十一万五千円を追加し、総

務費を合併振興基金積立金など二億二千二百八十七万円、衛生費を廃芥処理費など一億一千七百九十四万九千円、農林水産業費を県営土地改良事業負担金など二千九百七十万三千円減額するもので、主な内容は、歳出においては保険給付費を八千六百三十五万一千円、共同事業提出金を八千七百七十一万四千円減額し、歳入に

おいては、国庫支出金を六千五百八十六万八千円、共同事業交付金を一億一千九百八十五万二千円減額するものです。

◆甲州市勝沼病院施設整備基金条例制定については、四月一日から指定管理者制度の導入に伴い廃止となる甲州市勝沼病院事業会計の損益勘定留保資金を、施設整備に充てる財源とすることに伴い、新たに基金を設置する必要があるため制定するもので、可決しました。

◆甲州市民基本台帳カード利用条例制定についても、市民サービスの充

三日までの二十二日間の会期で開かれました。平成十九年度一般会計予算案や特別会計予算案、条例案など五十五件の事件が提出され、すべての事件を原案のとおり可決、同意しました。

議案の内容を要約してお伝えします。

住民基本台帳カードによる自動交付機を設置



大和地域に設置された児童クラブ。今後も積極的な子育て対策が望まれている。



住民基本台帳カードの利用による証明書自動交付機を本庁舎に設置。6月から稼働される予定である。

委員会レポート

まちづくり等
調査特別委員会

本庁舎としてシルクの活用 財政計画を立て、実務的な作業へ

問 総務企画部長 シルクへ移転、改修した場合の金額はいくらか。
答 総務企画部長 甲州市本庁舎の改修は七億から九億円かかる見込みで、新築の場合

■一月二十四日は、庁舎に係る庁内検討委員会の結果報告についてを議題とし、シルクの活用方法、外回りの立面計画など甲州市本庁舎活用計画の説明を受けた後、質疑を行いました。

説明 総務企画部長 この計画は理想的な形である。

財源となる基金も無く、起債制限比率のこともあり、財政計画を立て、見直しを含め検討し、財源構成ができた時点での実務的な作業に入っています。

問 総務企画部長 シルクへ移転、改修した場合の金額はいくらか。

答 総務企画部長 甲州市本庁舎改修の基本スケ

まちづくり等調査特別委員会は、十二月定例会以降二回開催されました。主な内容を要約してお伝えします。

■二月二十九日に開催された委員会では、庁舎の件について説明を受けた後、質疑を行いました。

問 シルクの買収価格はいくらか。

答 総務企画部長 不動産鑑定では、土地が二億三千八百万円、建物が三億一千二百万円、東側駐車場が八千七百万円である。

問 新築した場合はどのくらいかかるのか。

答 管財課長 シルクと同面積で仮定した場合、約三十七億一千百万円となる。

問 東側駐車場に無駄の無い新築はどうか。

答 総務企画部長 シルクという活用できる建物があるのに、活用したい。

問 財源の見通しは。

問 前回は改修費が高く、買収費は県から特例債を充當できると聞いています。庁舎建設は、実質起債制限比率の関係もあり、検討している状況である。

問 庁舎改修の基本スケジュールはどうか。

答 総務企画部長 基金が無いので長期的に考えていいたいが、財源が確保できた場合は、平成二十一年度か二十一年度には着工したいと考えている。

問 前回は改修費が高く、

は他市の金額を参考にする

とシルクの面積で約四十六

億円であり、東側駐車場に

一番安く六千六百平米で積算すると、シルクの建物や

土地代も含み二十九億円で

ある。

問 前回は改修費が高く、

は他市の金額を参考にする

とシルクの面積で約四十六

<p

委員会レポート

環境整備等調査特別委員会

山梨県ごみ処理広域化計画 Cブロック構想の一部事務組合が発足



4月から対象地である笛吹市境川支所に事務局を移転。本格的に一部事務組合の業務が始まった。

答 環境課長 八千歳、
一部事務組合の件は、一部事務組合とは別に、四市で協議会を発足し、その中で検討していく予定である。

答 環境課長 八千歳、
Cブロック構想の中には最終処分場も構想に含まれているが、最終処分場は、管轄外とい

答 環境課長 予定地である上寺尾には、ごみ焼却施設、いわゆる中間処理施設の区画、隣接して県が建設する最終処分場の区画、そして地元要望施設を建設する区画がある。地元の要望施設は、ごみ処理施設の余熱を利用した施設であり、上寺尾地区を三つに分けて使っていく予定である。最終処分場は、あくまでも県が対応し建設する施設である。

Cブロック構想とは

山梨県がごみ焼却施設（中間処理施設）を県内を大きく3つのブロック分けて、市町村が協議し1箇所に建設していくことが適正なごみ処理行政の形であると、平成9年度に県ごみ処理広域化計画として策定された。甲府市と峡東地域（笛吹市、山梨市、甲州市）がCブロックと分けられている。

■山梨県ごみ処理広域化計画のCブロック構想の現状について、説明を受けた後、質疑を行いました。

説明 環境課長 山梨県のごみ処理広域化計画中のCブロック構想は、2月一日に甲府・峡東地域ごみ処理施設一部事務組合が県からの許可が下り、発足した。現在は甲府市の環境センター内に準備室があるが、四月からは事務局を対象地である笛吹市の境川支所に

会は、二月十九日に第一会議室で開催されました。主な内容を要約してお伝えします。

移す予定で、本格的に一部事務組合の業務を進めていく予定である。また、三月二十六日には、四市から選出される議員による、初めての一部事務組合議会を開催する予定である。

問 現状ではどのような話や希望が地域から上がっているのか、また、その背景の説明をお願いしたいがどうか。

答 環境課長 最終処分場は明野地域の次で二つ目の施設となるが、最終処分場は産業廃棄物が基本で、市町村のごみ処理場から出る焼却残渣や飛灰など全品目を処分できる、管理型の最終処分場にしたいと地元には説明している。県としては公募の形をとつて、その要望書が地元から笛吹市に提出されたという状況である。

補償问题是、一部事務組合で対応するのか。また、どのように配分になっているのか、伺いたい。

答 環境課長 今までどおりに対応していこう。このように対応するかを話し合ってきたが、一部事務組合とは別に対応していこう。ということが決定しただけである。具体的にどのようない形でとか、地元からの要望がどうかということは、新たな協議会でしつかりと議論していくことになる。

問 一部事務組合は、中間処理施設の建設を担当するということがだが、Cブロック構想の中には最終処分場も構想に含まれているが、最終処分場は、管轄外といふことか。

答 環境課長 最終処分場は、着工が始まつた北杜市の明野地域のこともある。Cブロック構想の進展に伴い、現状はどの程度の説明までされているのか伺いたい。

七人の議員が登壇し、市当局の考え方をた
平成十九年甲州市議会三月定例会では、

古屋 久議員

Q

環境公益林
整備支援事業

推進状況と所有者への周知は

A
五十
件

広報誌やCATVで周知

問 県では平成十八年度から、植栽後管理の不十分な森林を対象に国、県が補助して、森林所有者の負担なしで間伐が行える環境公益林整備新事業をスタートさせ、荒廃林の抑止に力を注いでいるが、支援事業の推進状況と森林所有者への周知をどうしているか。

答 果樹農林課長 対象森林については、保安林を除く民有林で、岐東森林組合が事業主体となり、森林所有者、岐東森林組合、県、市の四者で協定を結び、事業実施するものであり、進行状況は五十箇である。岐東森林組合と連携しながら、広報誌やCATVなどで、周知していきたい。

問 県では、三百五本確認されおり、薫蒸及び薬剤処理により駆除し、塩の山についても三百七本行っている。カツラマルカイガラムシによる被害は、塩山地域百十六ヶ所、勝沼地域八十三ヶ所、大和地域が三百四ヶ所であった。防除については、山林で薬剤散布も困

ヌギ、シデ類などを場合によつては枯死させるカツラマルカイガラムシによる森林の被害等の把握状況はどうか。また、被害木の伐採駆除や薬剤の樹幹注入など、自然景観や森林保全、また鳥獣害防止対策推進のため、積極的な施策が必要だと思うがどうか。

答 果樹農林課長 今年度の松くい虫の被害総本数は、三百五本確認されおり、薫蒸及び薬剤処理により駆除し、塩の山についても三百七本行っている。カツラマルカイガラムシによる被害は、塩山地域百十六ヶ所、勝沼地域八十三ヶ所、大和地域が三百四ヶ所であった。防除については、山林で薬剤散布も困

難な場合が多く、県森林総合研究所で調査、研究している。環境公益林整備支援事業など森林整備事業により間伐や枝打ち、下刈り、人工林など森林環境整備を推進し、広葉樹林を拡大し、野生鳥獣が生息しやすい森林整備を進めていきたい。

答 総務課長 土砂災害警戒区域等を印刷した航空写真と地図を、総合局はじめ市民が集う公共施設などに掲示し、確認できるよう、周知の徹底を図っていただきたい。また、ハザードマップ策定は、本定例会に予算措置をさせていただいた。

答 生涯学習課長 文化財の所有者や管理者が実施する保護事業に対しても、補助金交付を行うなど、文



武田勝頼公の墓碑部分から約二三百年前の
骨などが出土。墓地周辺も含めた保存対
策が望まれている。

化財の保護、保存に努めているところであり、市文化財補助金交付制度から、市指定文化財は限度額が二百万円である。今後は、県指定など上位の指定への可能性や市指定の有り方も視野に置き、検討したい。

答 景徳院境内にある武田勝頼公親子の墓碑部分を発掘調査したところ、約二百年前の経石などが五千三百点も見つかった。さらなる墓地周辺を含めた保存対策が必要だと思うがどうか。

答 市長 県指定の史跡のため県や県文化財保護審議委員会史跡部会において、重ね、平成十九年度に経石の整理作業を、平成二十年度に復元する計画である。

本市としても、景德院とともに墓周辺の整備も含め、関係機関に働きかけを行いたい。

3月

質

だしました。内容を要約してお伝えいた
します。

原 勝議員

A

効率的な組織づくりとスリム化を目的



勝沼町祝地区にある宮光園。老朽化に伴い、早急な改修工事が望まれている。

問 本市は県内で唯一、地域自治区制度を導入しているが、一月に提案された組織機構改革案では、この制度を根底から覆すものではないか。今後の組織改革について、伺いたい。

答 市長 組織改革は、尊重しながら、各課の事務

内を把握し多様化する行政ニーズに対応でき、効率的な組織づくりに努めた行

政改革大綱に沿ったもので、事務事業の円滑な遂行とスリム化を目的としている。

問 勝沼地域にある土木委員会は今年で廃止となるが、どのように考へているのか。

答 勝沼地域総合局長

勝沼地域四十六区に土木委員会があるが、今後、区長会などの意見を聴きながら検討していく。

問 勝沼地域のみにある青少年育成推進委員連絡協議会と高等学校生活指導委員会についての考

えはどうか。

勝沼中央公民館

指定管理者制度の導入は

問 勝沼中央公民館の民

間委託の導入についての考

えはどうか。

勝沼中央公民館

指定管理者制度の導入は

問 勝沼中央公民館の民

間委託の導入についての考

えはどうか。

甲州生涯学習課長

指定管理者制度導入

による運営審議会など

の意見を伺い検討して

いきたい。

Q 改革 組織機構

市民ニーズに応える対応を充実

A 市民サービスにあたる現場部門を充実

問 組織機構改革は、市民ニーズに応える対応が必要ではないか。合併して一年五ヶ月、職員の資質や個性が見えてきたと思うが、どのような配置を考え、成績を上げるか伺いたい。

答 市長 四月からどのようならずづくりを進めていくか、そのためには必要な組織づくりを考えているが、直接市民サービスにあたる現場部門を充実したい。職員の配置は、資質を伸ばす人事と個々の希望も聞き、配置をしたいと考えている。

問 職員研修事業費の計

答 総務課長 職員の意識や特性、技能を把握し、能力向上のための研修などを検討したい。

問 広告事業は財源の確保、また地方自治体の自立に向けた事業の一つだと思うが考えを伺いたい。

答 総合政策課長 本年四月から広告掲載に関する

基準を設け、市が発行する刊行物や印刷物などに広告掲載が可能となる。申込みがあつた場合は審査し、可否を決定することとしているが、今後は、積極的に推進していくたい。

問 東バイパス（通称）の供用開始が間近になる中で、市民ニーズに応え、塩山、勝沼、大和を面で捉えた循環バスの運行がたいせつだと思うがどうか。

答 総合政策課長 市民サービス向上と観光振興をねらい、新規路線を検討している。東バイパス開通後、市民の要望、意見などを聞き検討したい。

問 東バイバスやフルーツラインなど、道路整備が進んでいるが、観光客だけでなく、地元の方々が集い、特産物、農産物や日常的なものが集約できる、單なる道の駅ではない公共施設が必要だと思うがどうか。

答 総合政策課長 利用

者のニーズ、民間施設の現状と将来性、公共事業として費用対効果など検討し、判断したい。

問 中心商店街空洞化 行政と協働の対策を

問 中心商店街の空洞化で、危機感と不便を感じているが、市民の声を把握し、行政と協働する必要があると思うがどうか。

答 市長 駅前通りの魅力ある町並み、景観づくり、リーディング商店街創出モードル事業など、努力してきた。今後、市としても商店街の活性化に努力していくたい。

問 観光の推進という形だけでは、市や商店街にはお金は落ちない。公共事業も市民の一員であり、地域に根付き、出来る自覚を期待している。

問 子育て支援の研修、学習の場づくりが必要だと思うがどうか。

問 教育長 総務課長 エレベーターの設置について伺いたい。

問 塩山駅のエレベーター、エスカレーターなどの設置が望まれている。

業が連携し、相乗効果を出すよう努力したい。

問 進出す企業に対し、地元の雇用や農産物、ワインなどの扱い、自治会の協力など、地域への協力

を行政から働きかけ、相乗効果を上げる必要があると思うがどうか。

答 市長 市民優先雇用は働きかけている。進出企業も市民の一員であり、地域に根付き、出来る自覚を期待している。

問 子どもたちが平等に義務教育を受ける学校教育の考え方、行政側の支援、協力について伺いたい。

問 塩山駅のエレベーター、エスカレーターの設置について伺いたい。

問 教育長 総務課長 エレベーターの設置には、四億円以上かかる。維持管理費など財政面を考えると、早急な対応は困難である。



年間約77万人が利用する塩山駅。エレベーター、エスカレーターなどの設置が望まれている。

一般質問

矢野義典議員

Q

東山梨地域
分娩施設

広域での施設確保を

A 塩山市民病院

産科の存続を強く要望



多くの児童に利用されている松里小学校の学校図書室。
子どもの読書環境整備への取り組みが望まれている。

問 出産、分娩施設は、東山梨地域の広域で確保すべきと考えるがどうか。

答 健康増進課長 塩山

市民病院において、約半数以上が甲州市民並びに里帰りの方々の分娩であるが、用している。存続を強く要望していきたい。

問 妊婦無料健診は、五回以上に拡充すべきと思う

答 市民生活部長 妊娠

年中、本庁舎、分庁舎、各地域総合局、市民文化会館などに設置していきたい。

問 公的窓口の活字文書読み上げ装置設置の推進について、考え方を伺いたい。

答 福祉課長 平成十九

は、市内八校に五人のスタッフだったが、平成十九年度は十四校に六人設置するよう予算計上した。また、支援員を配置する予定である。

問 スポーツ健康課長 小、中、高校生が参加する全国大会が推進事業の対象となるが、特定のスポーツを一つの地域で継続して開催する承認大会として、どの種目がふさわしいか、スポーツ団体などと検討していきたい。

答 産業建設部長 市内各区で説明会を開催し、事業の必要性と効果、またそ

中二回、一歳までに二回無料健診が受けられ、また保健師との面接、助産師による訪問指導を行うなど細やかな対応をしている。

問 総合政策課長 県が

設置した新たな中心市街地活性化研究会に職員を参加させた。今後、現状に合致した事業の導入や空き店舗や空き地などへの出店促進に努めていきたい。

問 財政課長 平成十九

年度予算編成については、担当課から要求に基づく積み上げ方式から、一般財源相当分を対象とした枠配分方式を定着させた後、事業制によるインセンティブ方式の導入を検討していく。

問 学校教育課長 校舎と体育館の耐震診断が、平成十九年度で終了する。新

年度には、井尻小学校耐震補強工事の実施と、松里中学校校舎の実施設計をすることとしている。

問 学校教育課長 学校

図書は、毎年計画的に整備しており、今後も児童や生徒の豊かな人間性や感性、読解力を育むため、充実させていきたい。

の取り組みについて意見をいただきながら、推進活動を行っている状況である。

象に、各部局が節約を行い、予算の減額などに成功して浮いた財源を、翌年度予算編成で各部局に追加配分する節約奨励制度である。本市においても導入すべきと考えるがどうか。

答 財政課長 平成十九

年度予算編成については、担当課から要求に基づく積み上げ方式から、一般財源相当分を対象とした枠配分方式を定着させた後、事業制によるインセンティブ方式の導入を検討していく。

問 学校の耐震化推進について、考え方を伺いたい。

答 学校教育課長 校舎と体育館の耐震診断が、平成十九年度で終了する。新

年度には、井尻小学校耐震補強工事の実施と、松里中学校校舎の実施設計をすることとしている。

問 学校教育課長 学校

図書は、毎年計画的に整備しており、今後も児童や生徒の豊かな人間性や感性、読解力を育むため、充実させていきたい。

インセンティブ予算の導入を

一般質問

廣瀬元久議員

Q

平成十九年度
予算編成

基本的な考え方

ハード事業よりソフト事業に重点

題についての状況は。
答 総務企画部長 合併の申し入れを公文書で正式にいただくことが前提で

問 平成十九年度一般会計予算の基本的考え方及び重点施策を伺いたい。

答 市長 子育て支援や福祉の充実、ごみの減量化や再生利用の推進、観光、果樹、ワイン産業の振興、子どもの安全に関する情報システム推進事業など、特

年年度の実質公債費比率は、二十・一割で、概ね七年後

ある。申し入れがされた後、議会や市民の意向を聴きながら協議を進めていきたい。

答 市長 現在の自然を守りながら甲州市総合計画へ位置づけを行うとともに、地元の意見も聞きながら研究、検討していきたい。

問 市内医療機関の分娩体制の整備について、過去には病院側と市民代表の運営協議会があつたと聞くが、現状の見通しと運営協議会の実態を伺いたい。

答 建設課長 県では平

成十九年度には予算化して

いく方針とのことであり、

実施に向けて強く要望して

いきたい。

答 市長 われどおり、現在は開催されていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開発を計画されていた土地が無償譲渡されたが、対応はどうか。

答 市長 われどおり、現在は開催されていない状況である。

問 民間会社から塩山上

限活用しながら計画を進め

いきたいと考えている。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 市長 われどおり、現在は開催さ

れていない状況である。

問 小田原地内に、ゴルフ場開

発を計画されていた土地が

無償譲渡されたが、対応は

どうか。

答 財政課長 平成十七

年年度の実質公債費比率は、

十八割未満に下げる公債費負担適正化計画を策定した。

起債可能額は毎年、約十九

億円を上限とし、今後はよ

り一層事業の緊急性、必要

性などを十分精査し、健全

性を維持していくなければ

ならないと考えている。

問 本庁舎の改修問題に

ついて、改めてその計画概要を伺いたい。

答 健康増進課長 引き

続き関係機関へ働きかけを

行っていきたいが、運営協

議会は、開院して約十年が

経過し、経営も安定的に行

いきたい。

答 建設課長 県では平

成十九年度には予算化して

いく方針とのことであり、

実施に向けて強く要望して

</div

一般質問

桐原正仁議員

Q

塩山市民病院との協議会の再開を

A 病院側と話をつめ検討したい



分院取りやめが検討されている塩山市民病院。市民との協議会を再開し、話し合いの場の設置を期待したい。

問 自治基本条例の制定を

問 自治基本条例を制定

答 市長 地域協議会等を設置し、行政改革大綱の策定と実施計画を示し、市民憲章などを制定した。懸案であつたごみ処理問題等を各分野に取り組み、成果が上がっている。

答 市長 旧三市町村であつたサインシステムやそれぞれの地名、場所などの標識整備については、終わっているが、観光客への案内については不足している。財政的に厳しいが、検討していきたい。

問 塩山市民病院の分娩取りやめについて、病院との協議会が旧塩山市では存在していたとのことであるが、現状はどうか伺いたい。

答 健康増進課長 運営協議会は、開院してから軌道に乗るまで市民団体、市民代表、議会、病院、市の関係者で構成された連絡協議会を合併まで開催されてきた。その他に病院と地域看護の関係者が連絡会をとることで、看護師長など病院関係者と市の保健師、地域看護関係者などが月一回の連絡会を開いている。

問 今後も協議会の開催を強く要望するがどうか。

答 健康増進課長 昨年の十一月一日現在で被保険者九千七百三十八人、うち要介護認定者は千三百八十

五人である。

問 施設利用について、望む施設へ入れない、待機者の人数はどうか。

答 健康増進課長 本市における特別養護老人ホームの待機者は、三百五十六人いる状況である。

問 利用者がサービスが良くないと感じた場合、どこが相談窓口になるのか。

答 健康増進課長 利用者の声の受け皿として、地域包摂支援センターを立ち

上げている。常に介護支援事業と連絡会を行い、利用者本人の意向を尊重するサービスを提供している。

問 地方自治法の一部改正で、行政財産の貸付けな

どとの事項がある。新たな財源の確保につながると考えるがどうか。

答 管財課長 これまで制限されてきた行政財産の一部が貸付け可能となつた。

答 総務企画部長 行政財産である建物の行政目的以外での活用方法として、

その用途目的を妨げない限度において許可される。シルクへの移転の場合、内容を精査し、空きスペースがでた場合は検討したい。

問 合併協議会で審議された新市まちづくり計画と、合併前の住民説明会での甲州市まちづくり計画について、その後の進行状況は。

答 市長 職員に対する意識改革では、研修会の開催、配置における地域間の人的交流、給与の標準化、平準化などにより意識の統一と改革が図られてきた。市民意識においては各分野、世代の意見交換、交流の中で理解を深めている。

問 合併協議会の中で地域の標識、サインシステムの構築があつたが、一日も早く設置していただきたい

がどうか。

答 市長 あつたサインシステムやそれぞれの地名、場所などの標識整備については、終わっているが、観光客への案内については不足している。財政的に厳しいが、検討していきたい。

については、定していくのがベストだと考えるがどうか。

答 総務企画部長 庁内形態を検討し、置づけや管理対応したい。

問 次の庁舎を考えた場合、空きスペースが出れば商店などを入れることが可能かどうか。

答 合併して一年五ヵ月経過したが、各地域住民の相互の交流が少なく、一体感がなく淋しく感じる。職員の中にもそういう部分が残っていると感じるが、解決に向けての取り組みを同様にしたい。

答 総務企画部長 庁内や議員とも相談しながら研究、検討していきたい。

問 合併して一年五ヵ月経過したが、各地域住民の相互の交流が少なく、一体感がなく淋しく感じる。職員の中にもそういう部分が残っていると感じるが、解決に向けての取り組みを同様にしたい。

答 市長 職員に対する意識改革では、研修会の開催、配置における地域間の人的交流、給与の標準化、平準化などにより意識の統一と改革が図られてきた。市民意識においては各分野、世代の意見交換、交流の中で理解を深めている。

問 合併協議会の中で地域の標識、サインシステムの構築があつたが、一日も早く設置していただきたい

がどうか。

答 市長 あつたサインシステムやそれぞれの地名、場所などの標識整備については、終わっているが、観光客への案内については不足している。財政的に厳しいが、検討していきたい。

市民フォーラム

テーマ「甲州市のここが好き②」



歴史や風土、文化や心を
愛とともに伝えたい

甘利 志賀峰さん(勝沼町山)

JR中央線勝沼、塩山間の山すそにひとりわふもと一帯が桃、ぶどう、さくらんぼ、ハウスマチなどの果実地帯で観光農業を目指している花園です。春は雪化粧の南アルプスとピンクに染まる一面の桃畠が、盆地の底まで一望できる景観の素晴らしいところです。

また、この地域はゲートボールが盛んで老若男女が一同に会した親睦大会は、今年で二十四年になり約四分の一世紀の間続いていることになります。持ち寄ったおかずを分け合いながらの昼食、孫がおばあちゃんに手ほどきを受けながらのプレーはほほえましく、この光景はこの地域の人の温かい面倒見の良い人柄が表れた、わたしの好きなところです。

幼少の頃より心密かに決めていたことがある。「甲州弁で話せるところにお嫁に行きたい」。縁あって、ここ勝沼に住み始めて早、十八年。住む程に、この地に魅せられていく。それは…。

先人たちの勇気と努力と発想により育み築かれてきたぶどうとワインの、現在も進化し続ける歴史。

四月上旬、疲れたわたしの心を癒してくれる、眼下に広がる桃色のじゅうたん。

県内でも多くの武田氏の史跡が残っているのは、特に誇りに思うことだ。この地に住んでいた人々の情の厚さゆえであろう。

脈々と受け継がれ続けてきた歴史や風土、文化や心。これらを子や孫に愛とともに伝えていきたい。



人柄の良さと
ピンク一色に染まる花園

笠井 久さん(塩山牛奥)

JR中央線勝沼、塩山間の山すそにひとりわふもと一帯が桃、ぶどう、さくらんぼ、ハウスマチなどの果実地帯で観光農業を目指している花園です。春は雪化粧の南アルプスとピンクに染まる一面の桃畠が、盆地の底まで一望できる景観の素晴らしいところです。

また、この地域はゲートボールが盛んで老若男女が一同に会した親睦大会は、今年で二十四年になります。持ち寄ったおかずを分け合いながらの昼食、孫がおばあちゃんに手ほどきを受けながらのプレーはほほえましく、この光景はこの地域の人の温かい面倒見の良い人柄が表れた、わたしの好きなところです。

幼少の頃より心密かに決めていたことがある。「甲州弁で話せるところにお嫁に行きたい」。縁あって、ここ勝沼に住み始めて早、十八年。住む程に、この地に魅せられていく。それは…。

先人たちの勇気と努力と発想により育み築かれてきたぶどうとワインの、現在も進化し続ける歴史。

四月上旬、疲れたわたしの心を癒してくれる、眼下に広がる桃色のじゅうたん。

県内でも多くの武田氏の史跡が残っているのは、特に誇りに思うことだ。この地に住んでいた人々の情の厚さゆえであろう。

脈々と受け継がれ続けてきた歴史や風土、文化や心。これらを子や孫に愛とともに伝えていきたい。



自然をたいせつに
歴史的財産を守りたい

平山清一さん(大和町日影)

改めてわたしの住んでいるまちを思うとき、斯モノの白い花が咲き、続いて桜、桃と里山が花盛りになるこの時期、大和町に住んでいて良かったなど一番に感じます。新緑の旧甲州街道を笛子峠に向かってハイキングし、秋には紅葉を楽しみながらの日川渓谷沿いの散策を楽しみ、山菜やキノコの山の幸を味わい、澄んだ空気を胸いっぱい吸い込んで、心と体のリフレッシュを図る。子どもの頃には、不便さを感じたが、国道、JRと交通機関の便が良く、果実王国と言われる山梨の甲盆地の入口である大和町で生まれ育ったことに感謝し、地元の人にも都会からの観光客にも喜んでもらえるすばらしい自然をたいせつにし、歴史的財産を守って行きたいと実感しています。



生まれ育った塩山の
良さを改めて実感

板倉 茜さん(塩山上於曾)

数年前、東京と塩山の往復生活をしていました。東京からの帰り、塩山が近づくたびうれしくもあり、ほっとしたものがありました。

塩山にはたくさんの自然や史跡、文化や果実があります。しかし、「わたしがここで生まれ育つた」ということが他の何よりも大きくな、好きな理由です。家族や友人、いろいろな人々とふれあいながら、多くのことを学び、その中で安らぎや笑い、悲しみ、悩みなどを共に考えたり、感じたりする住み家、居場所であること。便利さや賑やかさよりも、もっとたいせつな安らぎや住み良さ、春夏秋冬を感じられるまちだということをきっとこの往復生活がなかつたら気付かなかつたと思います。塩山の良さを改めて実感でき、本当に良かったです。

市民フォーラム



次回の定例会は六月中旬の開会を予定しています。

■傍聴席席入ロで受付簿に氏名、住所を記入し入場していただきます。■日程などについては、定例会前年の議会運営委員会で決定しますので、決まりたい市議会ホームページなどでもご案内します。なお、「不明な点について」議事室事務局までお問い合わせください。■(111)111-1111 内線200-1

※訂正 議会広報第五号、十二ページと十六ページの文中に誤りがありました。次のとおり訂正いたします。

春は早足で、桜も桃の花
散り、新緑のまぶしい季節
なりました。いよいよ新年
がスタートです。市当局も大
構改革を行い、三部制から
部制に変更しました。特に
祉、医療部門と観光、産業
門を充実させることが目的
す。新入学生、新社会人の方
と同様に最初は戸惑う場面
あるかもしれません。当
の目標に向かい、全力で取
組めば、必ず成果は上がる
のです。サッカーリーグ
ヴァンフォーレ甲府も初め
ら順調だったわけではありません。
せん。思ったように成績が
がらず、経営難により、解
が危機もありました。しか

経営者の熱意と指導者達の努力により、リーグ残留という結果を出しました。市⺠の皆様も行政の努力と成果を信じていただきたいと思います。議会広報も皆様に熟読されることを信じ、より正確な、より分かりやすい広報を目指し、努力したいと思います。初心忘るべからず。(武)

わたしのふみこみ

神奈川県川崎市多摩区



小川 正子さん(勝沼町藤井)

わたしは故郷の川崎市多摩区登戸で暮らしたのは、五十二年前からの二十二年間です。今、登戸駅前はすっかり変わり、ビルが多く建っています。川崎市と東京都の境にある和泉多摩川では、今も花火大会が開催されています。大きな音とともに花火が夜空を彩り、心が晴れ晴れする瞬間を味えます。また、多摩川梨で有名なので、季節にはおいしい実りも味わえます。南武線沿線に見える梨の花は、真白な力ーベットのように見えていました。川崎市は工業地帯ですが、わたしの住む近くには、田があり力エルがいて、れんげの花咲く畑があり、摘んで遊びました。自然を身体いっぱいに感じながらの外遊びは、今の子どもたちの心と体のために本当にたいせつことなので、体験して欲しいと願っています。

市議会広報 甲州 (年4回発行 11,550部)
『有料広告』を募集!!

■甲州市議会では、市議会広報の紙面に掲載する有料広告を募集します。

- 発行は、年4回開会される定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の翌月末日の4回で、広告掲載に関する基準は次のとおりです。

 - 1 掲載する位置は、裏表紙(カラー印刷)の最下段とする。
 - 2 広告の規格は、1枠につき、縦45ミリ横80ミリとする。
 - 3 広告の掲載期間は、広告主と協議して定める。
 - 4 広告の枠は、2枠とする。
 - 5 広告掲載料は1回1枠につき、20,000円とする。
 - 6 広告については、議会広報としてのイメージを損なうことのないよう、その内容、デザイン等について、事前に広告主と協議してから掲載する。

■申込方法 申込書に必要事項を記入し、掲載する版下を提出して下さい。

■お申込み・お問合せ

市議会事務局 議事担当☎32-2111内線302